



刈谷市児童生徒理科研究発表会

1月18日（水）に刈谷市内の各小学校の代表が集まり、刈谷市児童生徒理科研究発表会が行われました。本校からは4年生の柴野佑都さんが代表として参加し、「よく飛ぶ竹とんぼの研究」の発表を行いました。パワーポイントを使って、研究の過程と結果を分かりやすく説明することができました。審査員の先生方からは、「実験道具の工夫が素晴らしい。」「興味深い結果で参考になる。」など、高評価をいただきました。研究の内容は以下の通りです。

①研究理由

竹とんぼで遊んだ経験から、よく飛ぶためには、羽根の角度が関係しているのではないかと考えた。

②研究の方法

アルミ製の竹とんぼを、羽根の角度を変えながら飛ばす。回転数を一定にするため、電動ドリルを利用した発射台を使用する。よく飛ぶかどうかは、飛行距離と滞空時間を視点とする。

③実験結果

飛行距離と滞空時間の実験結果は共通しており、羽根の角度が0度、5度、10度の時は発射しない。15度がもっともよく飛び、そこから角度を大きくしていくと、だんだん飛ばなくなり、45度で発射しなくなる。

④まとめ

アルミトンボは、羽根の角度が15度のときに最も飛ぶことが分かった。この実験を基に、羽根の角度が15度の竹とんぼを作って飛ばしてみると、アルミとんぼよりさらによく飛んだ。



入学説明会

1月26日（木）に、4月に入学式を控えた新1年生を迎え、入学説明会を行いました。昨年度までは感染症対策のため、新入生と在校生の交流は中止していましたが、3年ぶりに交流する場を設けました。

6年生は、朝日小学校の校歌を新入生に向けて歌いました。5年生は、来年度兄弟ペアになる子たちなので、校内の案内をしました。1年生は、入学を歓迎する贈り物を新入生に渡しました。



なかなかできなかった異学年交流を今後は少しずつ戻していくことで、子どもたちの成長の一助にしたいと考えています。

なお、説明会は本校体育館で行いました。例年は寒い中でのお会でしたが、体育館の空調設備が完成し、適切な室温で実施できました。今後の学校行事にも利用していきます。

